

令和4年7月8日（金）通算第1362回 7月第2例会

会場：マリエール太田

## 会長挨拶

副会長 岡田秀一



本日は、会長の小板橋さんが、仕事のため欠席ですので、今年度、副会長を努めております私、岡田が挨拶をさせていただきます

宜しくお願い致します

現在、私自身が不安に感じている事が2つあります。

まずは、新型コロナウイルスの第7波の急拡大であります。

政府は、また拡大に対し飲食業の休業要請や行動の自粛など同じ対策の繰り返しを行うのでしょうか？円安で物価も上がり、経済状況が変化をしようとしている時、経済を止める様な事は、決してあってはならない事かと思えます。

企業活動の低迷による賃金水準の停滞を招かない様な対策を講じてもらいたいものです  
7月10日参議院選挙があります。対策を良く調べて一人一人が責任ある投票をしてもらいたいと思えます。

次に環境問題です。

今年は、例年に比べて暑い日が続きます。

2019年の台風19号の災害を忘れる事なくBCPの策定など水害に対する最大限の注意と備えをするべきだと考えます。

今年度、小板橋会長は、中野ガバナーの方針に従い、一年間、環境問題をテーマにした事業を方針に掲げております。2月には沖縄でのリサイクル工場の見学、勉強会を計画しております。この移動例会を目玉例会とし、ロータリアンとして短期的、長期的に環境問題に対して何が出来るか、一年間共に考えて行ければと思えます。

それでは、本日の例会、宜しくお願い致します。

◇例会場 マリエール太田 太田市西矢島町601 Tel 0276-45-3111

◇例会日 金曜日 12:30～

◇事務局 〒373-0853 太田市浜町3-6 太田商工会議所会館4階12号室

TEL 0276-48-8231 FAX 0276-48-8232

Eメール ota-chuo@rid2840.jp

会 長 小板橋 勉

幹 事 家泉 栄一

クラブ広報委員会

委 員 長 鈴木 卓弘

副委員長 長谷川初江

# 幹事報告

幹事 家泉 栄一



1. 7月のロータリーレートは1ドル=136円です。(6月=127円)
2. 「会員満足度アンケート」をメールにて送付いたしました。7/19までに回答を事務局まで返信してください。
3. 分区内の例会変更：太田、館林、大泉  
分区外の例会変更：前橋西、前橋北、前橋中央、沼田、安中、富岡中央、碓井安中
4. 回覧：ガバナ一月信7月号

## 委員会・部会・地区委員報告

R財団・ポリオ・米山記念奨学金寄付者報告  
ロータリー財団委員会

委員長 武井智明



## 「ロータリーの友」7月号

「ロータリーの友」7月号紹介  
クラブ広報委員会

委員長 鈴木卓弘



## ニコニコ基金・出席報告

クラブ管理運営委員会

委員長 北澤恵美子



# クラブアッセンブリー

「会長方針発表」(1)

## クラブ会員組織・強化委員会

会員増強・親睦活動・会員選考・ロータリー情報

### 1. 委員会構成

委員長	平井優一
副委員長	小暮康之
委員	高木勝章（担当理事） 荒牧功二・渋谷直樹・松月 敏

### 2. 方針

2020年以降の新型コロナウイルスの感染拡大により、我がロータリークラブの活動は多くの制約を受けてきました。

ようやく日常を取り戻しつつある今、最も必要なことは、ロータリークラブの活力を取り戻し、育むというロータリーの目的に向け、その活動を強化することです。これは、持続可能な社会をつくるための世界的な目標であるSDGsの達成にもつながる重要な取り組みであると考えます。

ロータリークラブが活力を取り戻すためには、会員数を増やし、会員相互のつながりを強化することが欠かせません。

そこで、本年度クラブ会員組織・強化委員会は「出会い」の場面を増やし会員が参加しやすい環境づくりに努めます。

これらの活動により、我がロータリークラブが活力を取り戻し、ロータリーの目的、ひいては、SDGsの達成に貢献できると確信しています。

会員皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

### 3. 事業計画

- ①夜間例会の企画・運営
- ②会員拡大活動の実施



# クラブ広報委員会

クラブ会報・広報活動・ロータリーの友

## 1. 委員会構成

委員長 鈴木 卓弘  
副委員長 長谷川初江  
委員 赤石 光雄（担当理事）  
石塚 栄・高橋嘉一郎

## 2. 方針

当クラブの現況や活動を内外へ伝え、ロータリーの魅力を発信し、例会出席率向上と新入会員の増加につなげると同時に「ロータリーの友」の記事紹介を通じ、クラブ内の情報を共有化する。広報委員会の皆様のご協力を頂きながら有意義な1年になれるよう、クラブの皆様の笑顔あふれる1年として参ります。

## 3. 事業計画

- ①例会・各行事の写真を効果的に活用した週報作成・ホームページ等への掲載
- ②「ロータリーの友」の掲載記事の紹介
- ③その他広報活動



# クラブ管理運営委員会

出席・プログラム・ニコニコ

## 1. 委員会構成

委員長 北澤恵美子  
副委員長 新野幸子  
委員 前原信之（担当理事）  
今井佳之・原島俊夫

## 2. 方針

- ・より良い例会を行うために、委員会を開きメンバーの協力の下、事業計画書を推進し、かつ、会員増強に努め「奉仕の理念」を共有する仲間を増やす。
  - ・多くのメンバーに出席してもらえるように、出席未定の会員へ電話・メール等で例会出席を促す。
- 以上、会員諸兄のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

## 3. 事業計画

- ①通常例会の準備・片付け（ゴング・バナー・ニコニコボックス・マイク・役員名札・CD）を速やかに行う。
- ②通常例会の出席確認
- ③ニコニコボックスの設置管理とニコニコ基金の発表をクラブ管理運営委員会担当者が行う。
- ④たすきを掛け来訪者、会員の出迎え（11：45～12：00）をクラブ管理運営委員会のメンバーで行う。



# 奉仕プロジェクト委員会

職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕

## 1. 委員会構成

委員長	松本 徹
副委員長	茂木一博
委員	大澤宏敬（担当理事）
	田島章雄

## 2. 方針

6大奉仕部門のうち3部門を奉仕プロジェクトで担当します。しかし、名目的には三部門に分類されていますが、職業・社会・国際奉仕は、ロータリーの中核的理念であり、この三つの奉仕部門は、単純な理念ではなくロータリーの本質的行動指針であると認識しています。

つまり、奉仕活動（なんの活動でもいい。国際貢献でもいい）をすることにより個人の人間力向上を通して、向上したスキルをもって職業を通じながら社会貢献、国際貢献に資することを目的とする指針だというわけです。要は、お題目は三つあるけど実態は一つであり CLP（クラブリーダーシッププラン）により、「奉仕プロジェクト」というくくりをしたのが当委員会なわけです。

そこで、当委員会では、①「奉仕に学び、職業で奉仕する」という中核的理念について今一度整理し、クラブメンバーに解き明かす。

②行動指針のひとつである社会奉仕活動をとおして、クラブメンバーのロータリースキルの向上を図ることを方針とします。

## 3. 事業計画

### ①「職業奉仕」について、語れるクラブメンバーの育成事業

※卓話形式でパスト会長等に毎例会ごとに「職業奉仕」について語ってもらう。

### ②「奉仕に学び、職業で奉仕する」にいうところの「奉仕に学ぶ」事業の実施

具体的には、地区補助金事業を実施すること。

※バリアフリーなまちづくりについて考える（ア）福祉関係者卓話

（イ）地区補助金事業

実施日

①の事業・・・①の事業は準備でき次第すぐ実施します。

②の事業の（ア）の事業は、会長の指定する例会日に実施します。

③（イ）の事業は当初予定していた9/18が地区事業と重なったため  
実施日検討中。

